

秋号 おおた文化の森

2013 文化の森収穫祭 開催! ～みんなで集う 楽しい秋まつり～



2012収穫祭多目的室の様子

天高く…中秋の名月を観ながら、虫の声に耳を傾けて読書や音楽を楽しまれたでしょうか…例年のない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの大田文化の森『収穫祭』の季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一年間の集大成となる大きなイベントです。この一年間の活動の成果発表の場として、出る人も見る人も心待ちにしてくださっています。ご近所お誘い合わせての、ご参加をお待ちしています。1日の中で少しでも文化芸術に触れていただけよう願っています。

【展示コーナー】

地域子どもたちや障がいのある方々の作品を集めての「バリアフリーアート展」として2週間の展示を行います。ぜひ、ゆっくりとお楽しみください。
(※2013文化の森収穫祭当日まで開催)

【ホール】

出演団体は子どもから高齢者まで世代を超えて和あり、洋あり、音楽あり、踊りあり、ワクワクドキドキの1日を楽しめます。

【多目的室・集会室】

今年もワークショップを中心に、あれもしたい、これもしたいと、迷うほどの催し物でいっぱいです。中には1年をかけて準備された作品もあり、それぞれに心を込めての感動的な体験は1日をステキに過ごせます。昨年、大好評だった「スタンプラリー」を今年も実施しますので、お楽しみに！ また、今年も1日中文化の森で過ごせるように模擬店をご用意しました。食べて、飲んで、休んで、おしゃべりも楽しめる空間を用意いたします。

【広場】

巻頭特集

2013 文化の森収穫祭 開催! ～みんなで集う 楽しい秋まつり～

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年のない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一年間の集大成となる大きなイベントです。ご近所お誘い合わせての、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の「大森」にあります。

平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

internatiOnal ciTy of jApan

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみならず大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 個でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

はば広い色々な世代のみなさんが、無邪気に遊んで楽しめる広場になるように秋のお祭りらしさをまず体感していただけます。毎年恒例の輪踊りやハーモニカ演奏をはじめ、お囃子や子ども達のダンス、縁日を実施します。(※雨天中止あり)



2012収穫祭ワークショップの様



2012収穫祭ホールの催し物(チアダンス)

2013文化の森収穫祭実行委員長 太田黒 恵

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版
2013年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

秋号 おおた文化の森

Home

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の“大森”にあります。
平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。
興味をお持ちの方は、事務局までご連絡ください。

まちづくり実行委員会

まちづくり実行委員会は「次世代をつなぐまちづくり」をテーマとして企画を実施しています。中でも親子で参加できる事業を多く取り入れ、子どもと一緒に参加できる講習会など、講師の方の理解のもとに、企画を実施する中で、参加者の方々に大変喜んでいただく事ができました。また、赤ちゃんから高齢者の方々が一緒に空間で楽しめるお茶処や、大田区の歴史を次世代につなぐための講座なども実施いたします。そして、文化の森に足を運んで下さる区民の皆さんの癒しの場となるよう、広場にプランターを置き、季節の花を植えて管理しています。水やり、花柄摘み、除草など毎日のプランター管理が大切であり、まちづくりガーデニング委員が全てを担っています。
また、防災については救急救命講習会を開催して、AEDの使い方、蘇生の仕方等消防署の救急救命隊に協力していただき、多くの皆さんが参加されています。まちづくり実行委員会は、地域とも連携を取りながらお子さんから高齢者の方々が参加できる事業を進めてまいりますので是非ご参加下さい。



「ママの笑顔、子どもの幸せ」の様子

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催! ～みんなで集う楽しい秋まつり～

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一周年の集大成となる大きなイベントです。ご近所お誘い合わせての、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の“大森”にあります。
平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

internatiOnal ciTy of jApan

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみなさまに大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 個でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。



講演する、池川先生



「救急救命講習会」AEDの使い方実習風景

まちづくり実行委員会(北岡 三子)

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版

2013年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

芸術事業実行委員会

大田文化の森の施設で様々な芸術を楽しむ企画を実施しているのが、芸術事業実行委員会です。多岐に渡る「芸術」を、企画提案者の“思い”を大切に、毎月の実行委員会で十分に検討します。提案された内容や関連情報を全員が共有しながら、“文化の森”らしさを活かして、他には無いオリジナルな企画になるように前向きな意見交換(ブレインストーミング)を行なっています。

「芸術事業実行委員会」の集大成のひとつとは、オリジナルCDの制作が挙げられます。メンバーは音楽演奏、録音、ジャケットデザイン、題字などに携わりました。それぞれの「芸術」の粋が結集した名盤が誕生しました。発足当初は運営協議会委員のコーディネートで様々なアートを紹介したり、国内外の演奏家を招聘や区内の若手演奏家の支援をする「芸術事業部」でしたが、“事業”がついているのはその名残です。現在はこのように多岐に渡る「芸術」を楽しく長い目で視野を広げながら企画しています。



「フェルトの動物ブローチとバックにお絵描き」創作風景



「わははのうた」CDジャケット

芸術事業実行委員会(鈴木 正昭)

誰でも楽しめる実行委員会

「引きこもりの人を引っ張り出そう！」と始まった誰でも楽しめる実行委員会のいろいろな企画達・・・変遷を重ねて、時代とはいえ、シニア専門になり始めているような？

引きこもりは高齢者だけでなく、心の病の人・ハンディキャップのある人・・・いろいろな方々が居ます。本当の意味で「誰でも楽しめる」いろいろな企画を文化の森でもっともっとできると良いと思っています。どんなに良い企画でも周知されるまでには、ある程度の時間が必要であり、またその企画を磨いてゆくのに時間も必要です。性急に結果を求めないで欲しいと思うのは、私だけではないと思っています。

継続は力なりという言葉は文化活動には特に大切だと思います。

13年続いている超人気企画の「森のこだま」は、参加者の安全確保のため入場制限せざるを得ない状態です。何らかの方策を・・・と知恵を絞っています。嬉しい事にあちこちの文化センター等で同じような歌の会が数多く催されています。どうぞそちらもご利用ください！



「森のこだま」で歌う参加者のみなさん



賑わう「おりがみの森」の様子

誰でも楽しめる実行委員会(田淵 徳子)

子ども若者たちの実行委員会

当委員会は、0歳から高校生と子育て中の方々を対象とした企画を提案し実施しています。内容は、保育年齢の子どもと保護者の居場所作りや仲間作りのお手伝い(お話の部屋、ベビーサーカス)・学校教育では実施が難しい企画(科学実験体験、落語体験、日本舞踊体験)・夏休みの宿題のお手伝い企画(手作り絵本、デコスーツ、お花)・大きな舞台を使用した発表会(落語、箏曲、日本舞踊、子どもファッションショー)などのプログラムです。運営協議会が実施している全館イベントでは昔あそびの場を、クリスマスには年齢の異なる子どもたちの交流会など、文化の森ならではの企画作りを心掛けながら現在は少人数で活動しています。私達と一緒に企画作りをしていただけるメンバーを随時募集中です。



「Flower Art2」で工作を楽しむ子どもたち



「科学実験講座」の様様

子ども若者たちの実行委員会(古前 好子)

実行委員会での活動内容紹介

実行委員会名	企画内容	委員会開催日	募集している内容
まちづくり	まちづくりに関わる企画を実施している。テーマは「衣・食・住、セキュリティー、園芸、文学、経済など」	第1木曜日 場所：集会室 時間：10：00～11：55	まちづくりに関心のある方。企画提案・実施のサポートをしてくれる方。
芸術事業	ホール・多目的室でのイベント、コンサート（実行委員会全体企画）や集会棟でのワークショップ（提案者実施企画）などを企画・実施している。	第2月曜日 場所：事務室 時間：19：00～21：00	芸術に関する企画をしたい方やその思いのある方。ジャンルは問いません。また、企画のサポートをしてくださる方も是非。
誰でも楽しめる	子どもから高齢者まで誰でも参加できる催しを企画・実施している。第Ⅰ火曜日「リフレッシュ体操」、第Ⅱ水曜日「おりがみの森」、第Ⅲ水曜日「森で言葉を楽しみましょう!!」第Ⅳ水曜日「森のこだま」	第1火曜日 場所：事務室 時間：19：00～21：00	子どもから大人までを対象にした企画に興味のある方。高齢者と子どもたちとの交流の企画に関心のある方。
子ども若者たちの	「0歳児から高校生まで」と「子育て世代の親」を対象に企画・実施している。夏休み手作り企画、科学実験、伝統文化体験、読み聞かせ、親子参加型イベントなど。	第2月曜日 場所：控室 時間：10：30～12：00	企画の提案、サポート。子育てに関わっている方。子どもたちを元気にしたいと思っている方。ぜひ力をお貸し下さい！！

※2013年7月9日現在

※各実行委員会に参加希望の方は、委員会開催日時が変更の場合もございますので、事前に事務局へお問い合わせ・確認の上、お気軽に見学にお越しください。

秋号 おおた文化の森

Home

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。



大田ブランド「下町ボブスレー」ネットワークプロジェクト

今や大田の誇る「下町ボブスレー」を誕生させたのは2011年の秋、企画提案者2名がA4用紙2枚のボブスレーの寸法図を持って町工場を訪問し、ボブスレーソリの開発を提案したことからでした。それが、同時にこのプロジェクトのスタートでもありました。

大田区には約4,000の工場があり、それぞれに加工技術が高く、そこで、「具体的なモノを通して、その技術力をアピール(PR)できないか」からはじまりました。現在、大田区の企業の8割は金属加工の町工場です。各工場はひとつの加工技術に特化し、横請けのネットワークで製品を完成させるということが昔から行われてきました。

「下町ボブスレー」1号機の部品製造は、そうした工場の約32社が関わりました。ボブスレーは「氷上のF1」と呼ばれる競技で、専用のソリに乗って氷が張ったコースを滑走し、そのタイムを競います。ソリは二人乗りと四人乗りがあり、「下町ボブスレー」は二人乗りのソリです。滑走中の最高速度は130~140km/hに達します。

欧米で人気のあるスポーツで、イタリア代表はフェラーリ、ドイツ代表はBMWといった有名企業がソリの開発を行っています。

現在、プロジェクトではオリンピックに向け男子用の「下町ボブスレー」2号機および3号機を作っています。国際ボブスレー・トボガニング連盟のフェリアーニ会長が来日した際、メイド・イン・ジャパンのソリができたという話をすると、すぐに視察にいらして、一目見るなり「こういう取り組みが大事だから頑張ってほしい」と大絶賛していただきました。ニューヨーク・タイムスでも取り上げられました。日本の強さは、中小企業のものづくりの技術力の集積があるからです。

今まで中小企業にはできなかったPRを「下町ボブスレー」で展開し、ボブスレーの次は「航空機」を目標に技術力があることを証明したいと思っています。日本の製造業は人材の育成が課題と言われていますが、このプロジェクトは、ものづくりの魅力を次世代の若者に知ってもらうことも目的としています。現在は大田区を中心とした取り組みですが、こうした動きが日本中に広がっていけば、日本全国が盛り上がっていくと思います。その中で大田区が、情報の集まる「*イノベーションハブ」と呼べる地域になっていけばいいと思っています。

*「イノベーションハブ」とは、お互いの技術やアイデアを融合・発展させ、新しい産業を生み出す中核地点

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催! ~みんなで集う楽しい秋まつり~

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ~みんなで集う楽しい秋まつり~のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一年間の集大成となる大きなイベントです。ご近所お誘い合わせでの、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の“大森”にあります。

平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

internatiOnal ciTy of jApan

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来~る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみならず大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。



大田ブランド「下町ボブスレー」ネットワークプロジェクト推進委員会
<http://bobsleigh.jp/>

internatiOnal ciTy of jApan

来～る大田区大使 (Cool OTA-KU ambassador)
 聶 瑞梅(ジヨウ ズイ バイ)(From China)

日本に来てからあつという間の6年間だった。一時期、川崎と松戸(千葉県)に住んだこともあったが、その時も、会社が森にあるので大田区に通っていた。この6年間、大田区とずっと一緒に歩いてきたような気がする。生活の便利さ、春夏秋冬の美しさ、人々の優しさを毎日感じている。

大田区ってどんな都市？って聞かれたら、私はまっ先に「国際的」と答える。東京の玄関である羽田空港は国際便も大幅に増え、外国人にとっても大変便利だ(成田は遠い!)。「これからはフライトが24時間あるよ」「えっ、本当？それなら北京に帰省するとき、3時間のフライトだから、夜中の便に乗れば、1日得したような気がする。うれしい!」「国際的」は空港だけではない。外国に住んで一番困るのは言葉の問題だと思うが、大田区は大丈夫。日本語教室でボランティアの先生が熱心に、優しく、細かく日本語を教えてくださいるので、毎週通い、努力さえすれば短期間で上達するのも夢ではない。土曜の朝(9:30～12:00)に蒲田の消費者生活センターまたは平日の夜(7:00～9:00)に大森の山王会館に行ってみてください(大田区外の方もOKですよ)。



大田区立池上梅園を訪れて

次は、大田区観光大使の話だ。これは大田区の魅力を世界中の人に発信し、世界中の人を大田区に呼ぼうというすごいことだ。私も今年、この「来～る(クール)大田区大使」になり、活動しているが、最高の荣誉だと思う。これからも大田区の一住民として、大田区の便利さ、美しさ、優しさを国内外の友だちにトコト紹介し、「大田区大使」の名誉を汚さないよう頑張ります。

☆ 大田区一口メモ ☆

「来～る(クール)大田区大使」って何!?

■ 来～る大田区大使概要

来～る(クール)大田区大使(おおたきたいし)(Cool OTA-KU ambassador)

大田区では、区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
 大田文化の森運営協議会まで
 電話: 03-3772-0770
 FAX: 03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版
 2013年10月1日発行
 発行 大田文化の森運営協議会
 編集人 池田 昭宣
 Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
 電話 03-3772-0770
 FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
 大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る(クール)大田区大使(おおたきたいし)
(Cool OTA-KU ambassador)」を任命しています。大使は、大田区の各種イベント等に参
加し、これらを通じて感じた魅力を、インターネットや人脈を活用し、出身国等へ情報発
信を行っています。2013年度は11カ国19名を大使に任命し、大田区の観光PRにご活躍
いただいております。

お問い合わせ先 大田区観光課 TEL 03-3733-6190

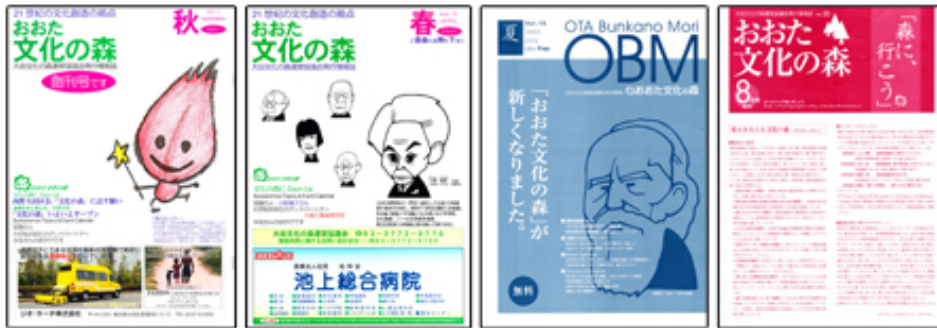
秋号 おおた文化の森

Home

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみなさまに大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。いつもの情報誌とは、一味違う内容をご用意してみなさまに楽しんでいただけるよう、編集会議を進めております。平成26年1月1日の発行日を楽しみにお待ちしておりますよう、お願いいたします。



第1号から第48号までの情報誌「おおた文化の森」

編集後記

◆先日、宮崎駿監督が引退表明をしました。アニメ監督としての活動を終了するというものでした。同時に文化活動に引退はないとも語っていました。大田文化の森の文化活動にも引退はありません。日々たくさんの方が参加しています。今回の情報誌49号秋号は、みなさまのお手元に届いているとは思いますが、いかがだったでしょうか。今年の記録的な猛暑のなかスタッフ一同で編集作業を行いました。情報誌50号(記念号)を作成する前に、もう一度「大田文化の森運営協議会」を考えてみよう!という内容にしました。

◆世間では、2020オリンピック・パラリンピック開催都市に東京が選ばれることになり、大いに盛り上がりを見せました。7年後の東京、日本の未来が楽しみです。おおた文化の森運営協議会も、新しい仕組みや試みを現在思案中です。大田区のみなさまに文化ボランティアを通して、文化創造をお届けしたい…いや難しいことは、置いときまして、文化の森で楽しんでいただけることを思い日々活動しています。この想いが、7年後もその先も続きますように。

編集長 池田 昭宣

情報誌48号夏号訂正

掲載ページ6Pに誤りがありましたので、今号にて訂正しお詫びさせていただきます。

誤)情報誌48号夏号6ページ3行目「キャン」

正)「キャン」を「キャン」に校正

誤)情報誌48号夏号6ページ下から2行目「21世紀桜」

正)「21世紀桜」を「二十一世紀桜」に校正

いずれも、固有名詞のため、訂正させていただきます。

情報誌編集人

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催!
～みんなで集う 楽しい秋まつり～

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一周年の集大成となる大きなイベントです。ご近所お問い合わせでの、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい!
運営協議会って?
(実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の「大森」にあります。平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

*internatiOnal ciTy
of
jApan*

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみなさまに大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 個でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

池田 昭宣
北岡 武
後藤 展行
浜口 泰清
濱田 智
福野 幸雄
奥田 和子
松浦 克巳

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版
2013年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

秋号 おおた文化の森

Home

文化の森 イベント情報 何でもあり

■2013大田文化の森収穫祭 ～みんなで集う 楽しい秋まつり～

全館イベントで開催する子どもから大人まで楽しめる、大田文化の森運営協議会、秋の文化祭。多目的室でワークショップ、ホールではダンスや楽器演奏・コーラスの発表会、広場で縁日など。

□開催日時:11月10日(日)10:00～16:00 □会場:全館 □対象:どなたでも

■2014年文化の森でお正月を楽しもう!

平成26年の幕開けを、お正月にちなんだお餅つき、大道芸、昔遊びや書初めで一緒に楽しみましょう!

□開催日時:2014年1月5日(日)10:00～16:00 □会場:広場・5階多目的室・4階集会室 □対象:どなたでも

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

※ホール&多目的室

■誰でも簡単!リフレッシュ体操

五感を使った簡単なゲームやストレッチ等。自分で、皆で動く楽しさを体感し、気持ちよく健康に。脳トレ効果も。

□開催日時:10月～2014年3月の第1火曜日10:00～11:45 □会場:5階多目的室(10/1のみ4階 第3・第4集会室) □対象:どなたでも。多くの方のご参加をお待ちしております。

□参加費:300円/1回(裸足・動きやすい服装で。飲み物・タオル持参) □定員:当日先着100名

■森のこだま

“歌を歌って元気になろう”をテーマに、声を出して元気になりましょう!

□開催日時:10月～2014年3月の第4水曜日 10:00～11:45 □会場:5階多目的室 □対象:どなたでも □参加費:無料 □定員:当日先着220名(入場制限有り)

■歌ひろば

昔懐かしい「歌声喫茶」を思い出し、思い出の童謡、ラジオ歌謡等を思い切り歌いましょう!

□開催日時:11月19日(火)13:30～16:00 □会場:5階多目的室 □対象:どなたでも □参加費:300円 □定員:抽選で200名 □申込:11月5日(火)必着(同伴者1名まで記名可)

■文化の森シネマ館 仏映画『最強のふたり』

好評を博している「文化の森シネマ館」。車いすの大富豪とその介護人として雇われた黒人青年が垣根を越えて友情を結ぶ。実話をもとにした笑って泣いて楽しんでもいただけるヒューマンコメディ。

□開催日時:11月29日(金)19:00～21:00 □会場:大田文化の森ホール □対象:どなたでも □参加費:無料 □定員:抽選で200名 □申込:11月15日(金)必着(同伴者1名まで記名可)

申し込み・問い合わせ

〒143-0024大田区中央2-10-1 4階大田文化の森運営協議会

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

ホームページ: <http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■往復はがきに「講座名」・氏名・年齢(学年)・住所・電話番号・「情報誌」を明記(はがき1枚に1講座、原則1

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催! ～みんなで集う 楽しい秋まつり～

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一年度の集大成となる大きなイベントです。ご近所お問い合わせでの、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の「大森」にあります。

平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

internatiOnal ciTy of jApan

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々へ、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみならず大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 何でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

名/組まで)。

■ 保育対象は満6ヶ月以上の未就学児。希望者は企画申込時に上記に加え「保育希望」・対象児の氏名・月齢も明記。1人1回500円。

■ 特記のない場合は未就学児の同伴はご遠慮ください。

■ 事前販売のチケットは全自由席、原則大田文化の森1階総合受付で販売。

体験してみよう！ 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

■ わいわいがやがやおりがみの森

日本の伝統文化である折り紙で日本文化の良さを見直し、指先を動かすことで脳の活性化を図る。

□開催日時:10月～2014年3月の第2水曜日 10:00～11:45 □会場:4階第3・第4集会室 □

対象:小学生以上 □参加費:300円/1回 □定員:当日先着50名

■ 森で言葉を楽しみましょう！！

日本語の粋を学び、言葉遊びを始め、声が出にくい・声を出したい人への口の体操を兼ねた朗読とお話を紹介する。

□開催日時:10/16・11/20・12/18・2014年2/19・3/19(各水曜)10:00～11:45 □会場:4階

第3・第4集会室 □対象:どなたでも □参加費:300円/1回 □定員:当日先着70名

■ 文化の森「多世代お茶処」

赤ちゃん連れからお年寄りまで気軽にお茶を飲んだり、おしゃべりしたり、自由な過ごし方をして多世代交流を楽しむ空間です。

□開催日時:10月7日(月)・19日(土)・11月11日(月)・30日(土)、13:30～16:00(お好きな

時間にお越しください) □会場:3階和室 □対象:どなたでも(未就学児同伴可) □参加費:200円/1回(未就学児・80歳以上は無料) □定員:当日先着20名

■ 自分史を書こう！ 入門編

あなたの人生を文章で残してみませんか？ 自分史を書くために必要な準備や文章の書き方をお伝えします。

□開催日時:11月19日・26日・12月10日・17日(各火曜)14:00～16:00 □会場:4階第2集会

室 □対象:どなたでも □参加費:2500円(4回分・テキスト代込) □定員:抽選で30名 □申込:11月5日(火)必着

■ 子どもと一緒に楽しめる料理講座

11月は感謝祭、12月はクリスマス为主题にして、大人と子どもと一緒に料理をして楽しい時間を過ごしましょう。

□開催日時:11月23日(土)・12月8日(日)10:00～14:00 □会場:3階調理室 □対象:小

学校1～4年と大人でペア □参加費:3000円(1組・2回分/材料費込) □定員:ペア15組(30名) □申込:11月11日(月)必着

■ ハッピーキャップ指編み帽子を東北に贈ろう！

昨年好評につき今年も、誰にでもできる指編み帽子を作り、人と人との輪を広げ、支援する心を届けます。

□開催日時:①11月19日・26日(各火曜)13:30～16:30 ②11月22日・29日(各金曜)18:30

～21:30 □会場:4階第3集会室(2日分) □対象:中学生以上 □参加費:無料・ウール100%毛糸玉(40～50g)極太2玉(中細は3玉)持参 □定員:各回30名 □申込:11月5日(火)必着(①②の希望を明記)

■ アクティブシニア講座 ～脳力、マインド力、身体力アップ～

計算マラソン(一桁の算数2000問を20分で)にチャレンジし、座長を囲んで座談会風の講座

□開催日時:2014年1月11日・18日(土) 13:30～16:30 □会場:4階第2集会室 □対象:

60歳以上の方(70歳以上優先) □参加費:1000円(2回分) □定員:抽選で30名 □申込:12月25日(水)必着

■ 大田郷土の歴史と文化を語る集いシリーズⅡ ～続 新井宿「大森山王」について～

大森駅の西に広がる「大森山王」の今昔を街の長老・有識者が語ります。古の東海道、八景坂、柳本通り、日枝・天祖・熊野神社、善慶寺などの来歴、木原山・遺跡・貝塚の由来、大森停車場周辺の発展等々、この街づくりの地史とそれぞれの懐かしい思い出話を語ります。

□開催日時:2014年1月18日(土)13:30～16:00 □会場:4階第3・第4集会室 □対象:小

学生以上 □参加費:300円

□定員:抽選で50名 □申込:2014年1月10日(金)必着

■ 救急救命救護体験講習会 ～AEDの使い方、蘇生の仕方を体験できる講習会～

いざという時に役立つ蘇生の仕方、AEDの使い方をダミーを使って指導を受ける講習会。受講後には一般受講証明書が発行されます。

□開催日時:2014年1月26日(日)13:00～16:00 □会場:4階第3・第4集会室 □対象:中

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただけますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版

2013年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

学生以上どなたでも(未就学児同伴可) □参加費:800円 □定員:抽選で40名 □申込:
2014年1月14日(火)

ホームページから参加申込が可能なイベント

ホームページからも参加申込ができるようになりました。
※往復はがきでの申込みもできます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

■日本舞踊子ども講座

日本舞踊を習って、美しいしぐさ、身のこなしを身につけ、素敵に自分に変身！冬休みの思い出に、新年の集いで発表しましょう！

□開催日時:11月17日(日)・12月1日(日)・15日(日)・23日(月)・2014年1月5日(日)9:30～11:45 □会場:3階和室または4階第2集会室 □対象:小学3～6年生 □参加費:3000円(5回分) □定員:抽選で10名 □申込:11月9日(土)必着

■子ども落語講座

日本の話芸の落語を勉強し、日本語のおもしろさや、日本の習慣を学び、お正月の集いに発表しましょう！

□開催日時:11月30日(土)・12月15日(日)・22日(日)・26日(木)・2014年1月5日(日)13:00～16:45(1月5日のみ午前中) □会場:3階和室または4階集会室 □対象:5歳～高校生 □参加費:3000円(5回分) □定員:抽選で10名 □申込:11月15日(金)必着

■近くて遠い国モンゴルを知ろう！

1部:モンゴル国大使館一等書記官基調講演でモンゴルの歴史・文化・現状を学ぶ 2部:大田区在住の朝日新聞招聘奨学生と交流を楽しむ。

□開催日時:12月8日(日)14:00～16:30 □会場:4階第3・第4集会室 □対象:小学生以上 □参加費:500円 □定員:抽選で60名 □申込:11月25日(月)必着

■X'mas Flower

ヒノキの仲間のヒバ(常緑樹)や、色々な花材やリボンを使って、キャンドルホルダーを製作します。自然の香りに包まれてX'masを過ごしましょう。

□開催日時:12月14日(土)13:30～16:30 □会場:4階第4集会室 □対象:年長児以上とその親 □参加費:600円/1組 □定員:親子15組(30名) □申込:12月6日(金)必着

😊 募集してま〜す!

文化プレーヤー(ボランティア)募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

■ 受付時間: 月～金曜 9:00～18:00

■ 電話: 03-3772-0770 FAX: 03-3772-0704

■ 住所: 〒143-0024 大田区中央2-10-1

秋号 おおた文化の森

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. 大田文化の森って?

大田区が2001年11月3日文化の日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。

その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。



Q2. どんな施設なの?

ホール:(定員259名)、集会棟(5階建)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務局、5階には多目的室があります。



Q3. 運営・管理はどうしているのかな?

■ 施設管理について

施設管理は「(公財)大田区文化振興協会が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。

■ 事業(企画)運営について

事業(企画)運営は、「大田文化の森運営協議会」が行っています。集会棟4階に事務局があります。事業には、様々なものがありますが、大田区長から委嘱された運営委員と任意登録の文化プレーヤー(文化ボランティア)によって、実施、運営しています。



Q4. どんな利用ができるの?

■ 貸館利用する場合

○大田文化の森1階受付で直接申し込む(うぐいすネットへの登録が必要)。

○大田区HPから、[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。



問い合わせ: 受付窓口(集会棟1階)9:00~19:00

電話/ 03-3772-0700

(公財)大田区文化振興協会HP: <http://www.ota-bunka.or.jp/>

■ 企画をしてみたい! ボランティアをしたい! (主に文化活動・企画運営のお手伝い)

○活動に参加するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。

直接お越しいたいで登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。



問い合わせ: 運営協議会事務局(集会棟4階) 9:00~

17:00 電話/ 03-3772-0770

大田文化の森運営協議会HP: <http://www.ota-bunkanomori.jp/>

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催! ~みんなで集う楽しい秋まつり~

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ~みんなで集う楽しい秋まつり~のもと、大田文化の森で活動が続ける団体やサークルの方々の一周年の集大成となる大きなイベントです。ご近所お問い合わせでの、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい! 運営協議会って? (実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の「大森」にあります。

平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

internatiOnal ciTy of jApan

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来~る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみならず大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 何でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。集会棟1階にあります。
営業時間 10:00~17:30 定休日 隔週月曜・全館休館日
TEL : 03-3772-4050

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。
誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704
■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版
2013年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

- 東急池上線池上駅より
東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車
- JR大森駅(西口)より
東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車
- JR蒲田駅(西口)
東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局
〒143-0024 大田区中央2-10-1
電話: 03-3772-0770/FAX: 03-3772-0704

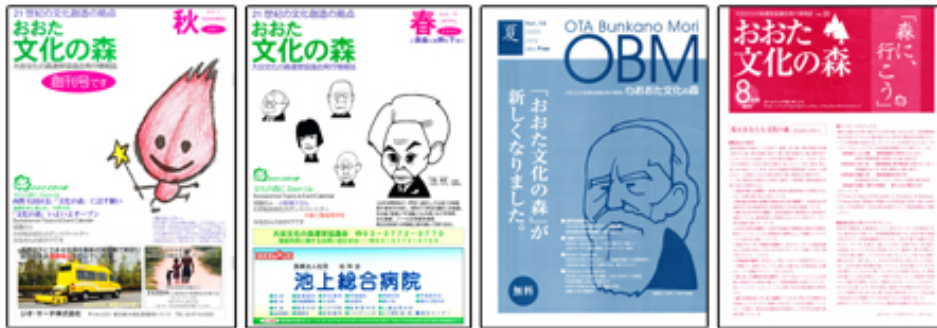
秋号 おおた文化の森

Home

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみなさまに大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。いつもの情報誌とは、一味違う内容をご用意してみなさまに楽しんでいただけるよう、編集会議を進めております。平成26年1月1日の発行日を楽しみにお待ちしておりますよう、お願いいたします。



第1号から第48号までの情報誌「おおた文化の森」

編集後記

◆先日、宮崎駿監督が引退表明をしました。アニメ監督としての活動を終了するというものでした。同時に文化活動に引退はないとも語っていました。大田文化の森の文化活動にも引退はありません。日々たくさんの方が参加しています。今回の情報誌49号秋号は、みなさまのお手元に届いているとは思いますが、いかがだったでしょうか。今年の記録的な猛暑のなかスタッフ一同で編集作業を行いました。情報誌50号(記念号)を作成する前に、もう一度「大田文化の森運営協議会」を考えてみよう!という内容にしました。

◆世間では、2020オリンピック・パラリンピック開催都市に東京が選ばれることになり、大いに盛り上がりを見せました。7年後の東京、日本の未来が楽しみです。おおた文化の森運営協議会も、新しい仕組みや試みを現在思案中です。大田区のみなさまに文化ボランティアを通して、文化創造をお届けしたい…いや難しいことは、置いとしまして、文化の森で楽しんでいただけることを思い日々活動しています。この想いが、7年後もその先も続きますように。

編集長 池田 昭宣

情報誌48号夏号訂正

掲載ページ6Pに誤りがありましたので、今号にて訂正しお詫びさせていただきます。

誤)情報誌48号夏号6ページ3行目「キャン」

正)「キャン」を「キャン」に校正

誤)情報誌48号夏号6ページ下から2行目「21世紀桜」

正)「21世紀桜」を「二十一世紀桜」に校正

いずれも、固有名詞のため、訂正させていただきます。

情報誌編集人

巻頭特集

2013文化の森収穫祭 開催!
～みんなで集う 楽しい秋まつり～

今年も4大イベントの1つ、大田文化の森『収穫祭』が11/10(日)に行われます。例年にない猛暑を超えて、いよいよお待ちかねの季節になりました。今年度のテーマ～みんなで集う楽しい秋まつり～のもと、大田文化の森で活動続ける団体やサークルの方々の一年間の集大成となる大きなイベントです。ご近所お問い合わせでの、ご参加をお待ちしています。

読み応えのあるコラムが自慢

今だからこそ知りたい!
運営協議会って?
(実行委員会編)

「大田文化の森運営協議会」は、大田区の「大森」にあります。平成13年に発足以来、大田区の文化・芸術の振興、まちづくりの推進等大田区民の主体的な文化活動を支援する目的で事業運営を行い、イベントの企画・運営・実施を区民によるボランティアで、担っている組織です。

大好き!大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。今回はモノ作りの町大田区から世界に挑戦する、下町ボスレーネットワークプロジェクトのご紹介です。

*internatiOnal ciTy
of
jApan*

区内在住・在勤・在学等の大田区に縁のある外国籍の方々に、大田区の魅力を世界に広くPRしていただくため、「来～る大田区大使」を任命しています。

作成告知!

情報誌 50号(記念号)編集好調に進行中!!

大田区のみなさまに大田文化の森の情報を発信続けて50号を迎えることになりました。この度、50号を記念しまして、情報誌50号(記念号)を発行する運びとなりましたのでご報告申し上げます。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 個でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

池田 昭宣
北岡 武
後藤 展行
浜口 泰清
濱田 智
福野 幸雄
奥田 和子
松浦 克巳

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.49Web版
2013年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。